

あくいがわ

『行こう、鮎喰川！』

川名人と遊び・学び・実践する2日間

9/10 (土)

(小学生～大人)

13:00-15:30 **遊ぼう！** @神領 鮎喰川

● 神山の先達と川遊びを体験しよう

(高校生～大人)

17:00-19:30 **学ぼう！** @農村環境改善センター3F

地域の防災につなぐ

できることから始めよう

● 「流域治水」と「小さな自然再生」

9/11 (日) @広野→下分→神領 鮎喰川

(高校生～大人)

9:00-15:00 **やってみよう！**

● 実践「小さな自然再生」

鮎喰川本流と支流、それぞれ3カ所の川でできる
「小さな自然再生」を実践します。

- ・ 川の流れを変える石積み
- ・ 茶色い苔がついた石磨き
- ・ 外来植物を取り除く 他

神山のおじいちゃんたちは
「鮎喰川」というと子供の頃の
川遊びの思い出やユニークな漁法を次々に
語ってくれます。それはそれは楽しい世界。

一方で気候変動に伴い未曾有の水害が起きている今。
私たちは「地域の先達に学ぶ、防災教育を兼ねた
“こどもたちの自然体験”」の場を、地域の皆さん、
そして川のプロフェッショナルの講師の皆さんと共に
作っていきたいと考えています。

鮎喰川

とともに生活してきた神山町では、おとなも子どもたちも川と共に暮らしてきました。かつては、家族や地域の先輩を通じて、川のあそび方や楽しさだけではなく、危なさ怖さを学んでいたと言います。川は豊かな恵みを与えてくれる一方で、災害や事故も生み出します。今回、川のプロフェッショナルをお迎えし、町内各地で「遊ぶ」「学ぶ」「やってみる」という2日間のプログラムを実施します。将来世代がこれからも豊かな環境とともにあるために、私たちと川のことを考えてみる2日間です。（広野小学校では9月9日（金）に5年生の皆さんと川の特別授業を予定しています※一般参加不可）

プログラム

1

遊ぼう編 神山の先達と川遊びを体験しよう

日時：9月10日（土）13:00～15:30

対象：小学1年生～大人（15名）

集合：創造の森駐車場（上角郵便局からコットンフィールドへ向かう道沿い右側）

服装：濡れても良い格好、マリンシューズや濡れてもいいスニーカーなど（かかとがある靴）

持ち物：帽子、タオル、着替え、飲み物等（お子様の持ち物には必ず名前を書いてください）



プログラム

2

学ぼう編 「流域治水」と「小さな自然再生」

日時：9月10日（土）17:00～19:30

対象：高校生～大人（20名）

開催場所：神山町農村環境改善センター3F

講師：瀧健太郎（滋賀県立大学環境科学部）、「小さな自然再生」研究会



プログラム

3

やってみよう編 実践「小さな自然再生」

日時：9月11日（日）9:00～15:00

対象：高校生～大人（20名）

開催場所：3つのポイントを移動しながら、その川にあった「小さな自然再生」にチャレンジ！
どのポイントからでも自由に参加できます。もちろん帰るのも自由です。

お申込の際に「全参加」or「部分参加」についてお伝えください。

服装：濡れても良い格好、マリンシューズや濡れてもいいスニーカーなど（かかとがある靴）

持ち物：昼食、帽子、作業ができる手袋（軍手など）、タオル、着替え、飲み物等



ポイント① 9:00～11:00 頃 広野小学校下の川（集合場所&駐車場：広野小学校運動場）

ポイント② 12:30～14:00 頃 WEEK 神山の下の川（集合場所&駐車場 WEEK 神山）

ポイント③ 14:30～15:00 神山温泉裏の川（集合場所：創造の森駐車場） 解散

主催：一般社団法人神山つなぐ公社

共催：「小さな自然再生」研究会

日本河川・流域再生ネットワーク

協力：神山町、滋賀県立大学環境学部瀧研究室

公益財団法人リバーフロント研究所

お問合せ・お申込み／神山つなぐ公社（担当：田中・秋山）

電話 050-2024-4700

メール contact@tsunagu-local.jp



申込は人数に達し次第、締め切ります。なお、コロナウィルスの感染拡大等によって、開催を延期もしくは中止する場合がございますので、ご了承ください。